

2002年11月19日(火)

PS 及び SM の 10 月度(2002 年)受払概況

PS

生産は定修 1 社、前年同月比増は、主に定修差である。
内需は前月に引き続き 8 万 t 台を維持して前年同月比+5%と堅調。
包装用、FS 用が、前年同月比小幅な減少となったが、電機用の+17%が寄与している。個別には冷蔵庫用、エアコン用、事務機器用など主力が回復している。
輸出は中国、アセアン中心であり、アジア市場が調整期とされ、前年同月比-11%となっている。出荷計では+3%に止まった。
在庫は前月比微減、月数は 1.04 ヶ月となっており、前年同月比では依然-21%と大幅マイナスである。

・SM

生産は定修 2 社 2 工場、前年同月比微減となっている。
内需は前年同月比+10%と堅調。主因は PS はじめ、ABS、EPS、合成ゴムなど各誘導品の出荷の回復であり、5 ヶ月連続のプラスとなっている。
輸出の減少は日本側で在庫レベルが低かったための供給制約による。
在庫は前月比+3%に止まり、前年同月比-18%、月数も 0.25 ヶ月に過ぎず、依然 93 年 5~6 月以来の極度の低水準が続いている。

以上

2002(平成14)年10月 受払表

ポリスチレン

受払表	今月実績	前年 同月比
繰越在庫	94,083	76
生産	89,014	107
出荷	内需	80,609
	輸出	9,267
計	89,876	103
月末在庫	93,636	79

内需内訳	今月実績	前年 同月比
電機工業用	17,757	116
包装用	28,861	98
雑貨産業用	16,858	117
FS用	17,133	96
合計	80,609	105

スチレンモノマー

受払表	今月実績	前年 同月比
繰越在庫	60,036	77
生産	243,700	98
出荷	内需	178,298
	輸出	71,148
計	249,446	98
月末在庫	61,895	82

内需内訳	今月実績
GP・HI	86,239
FS	16,856
AS	4,738
合成ゴム	17,995
不飽和 ポリエステル	6,571
ABS	25,512
その他	20,387
合計	178,298